昭和21年6月2日（第3種郵便物認可）　昭和24年2月26日 建設省特別扱承認第233号　昭和24年5月4日　いわき民報　夕刊　（日曜）　第909號　（1）

いわき民報
電3381番
田原を除く
発行人 田崎人
印刷人 田崎人
印刷所 いわき民報社
発行所 いわき民報社
定価 1月40円 1部1円50錢

最優秀の十炭鑛
九日初の軍政部表彰

軍政部では二十三年度出炭目標突破の縣内炭鑛中の最優秀炭鑛十鑛を來る九日午後二時半から軍政部において勞資代表を招待表彰する、この軍政部表彰は最初のことで出炭にいかに關心を持っていられるかを表したものと云えよう、受賞炭鑛左の通り

△常磐△古河好間△日豊赤井△小野田△大昭△三和△日鐵見級△磐島不動澤△成澤△大會

德行者など八名表彰
きょうの憲法記念日に

【德行者】內郷町綴石千惠刈昭喜知（二三）、鹿島村走能農業白土テヱ（六一）鹿島村御代源造業佐原千代（五三）、內郷町宮日屋勞務澤田トヨ（二八）

【自治功勞者】小名濱町助役長嶺國三郎（四一）

【社會事業功勞者】豐間町信治小野照造（四九）

【水產功勞者】小名濱町漁業水野政次郎（六三）小名濱町水產運工佐々木繁太郎（七四）

双葉郡農業會長塚村鴻草農井戸川次良（補充員）

湯本町湯本鑛員高野巳野助神谷村醫農佐藤チヨ、川部村三瀨農兒玉邦太郎、双葉郡津島村赤宇木農佐々木荷俊、平市久保町金澤久江、好間村北好間齒科醫西連幸

久之濱四倉の炭層調査

日本土質學會總會は先月末仙台市に開かれたが同總會に出席した總指令部天然資源局GHQのオットセイ（アシカ）博士一行三名は三日の憲法施行記念日に次の德行者四名、自治功勞者一名、社會事業功勞者一名、水產功勞者二名計八名が縣廳で石原知事より表彰された

平法人協會
新發足

法人研究會は解消

法人の稅務研究に活躍した石城法人研究會はこの程發展的解消をし平法人協會として平稅務署管内の法人によびかけ新發足することとなり昨二日二丁目谷口樓で設立準備會を開いたが、委員十數名參集委員長に平商工會議所會頭諸橋久太郎氏を推し準備事項其他を打合せた、卽立總會は來る二十一日（土）午後一時より同稅務署二階會議室に開く豫定

第一校講堂
新築に着手

平第一小學校では二百四十萬円の豫算を以て二、三日前から講堂の新設に着手五月中に完成の豫定である

同講堂は百六十坪で二階には映寫室も設備時代の先矢をゆかんとするもの

新檢察審査員

本年一月新發足した平檢察審査會は審査員十二名中六名及び補充員六名任期が此の程滿了したので一日地裁平支部内で恋村裁判長、宮後檢事、市役所農記戸田正記氏、田仲審査會事務局長ら四氏立會いの上で抽籤を行い新審査員を次の通り決定した（審査員）

◇內郷町綴無職町野直子、川內村下川內農猪狩捨吉、大野村藥王農植田憲德、小名濱町富岡小名農吉戸房雄大野村仁井田農高木壯次郎

麥作は立直る
平年作を豫想

麥冬異變による節間伸長それに引續く寒波來襲に今年の麥作の前途は一時相當悲觀されたが近頃氣候も順調な足どりをしゆし五月に入ってここ二三日朝晩うすら寒さを感じただけで二日の氣溫は十六、五度（例年の五月平均一五、四度）と四月平均溫度より二、三度低下したが大した霜害もなくこの分でゆけば郡下の麥作も平年作を三万五千石を幾分上廻るだらうと關係方面では見ているなお石郡地方事務所、作物組合協議に就き一日午前十一時から縣石勞委事務局平出張所會議室に定例委員會を開き、市井委員外五名の出席協議したが會社側の再建案に對する組合側の再建案も一應纏取する爲七日午前十時半から臨時委員會を開き再度協議する

矢鄕鑛紛爭
七日に協議

企業再建に伴う矢鄕炭鑛の紛議に就き一日午前十一時から縣石勞委事務局平出張所會議室に定例委員會を開き、市井委員外五名の出席協議したが會社側の再建案に對する組合側の再建案も一應纏取する爲七日午前十時半から臨時委員會を開き再度協議する

海豹獸わ居る
オットセイ
小名濱港から調査逃發

GHQフォーウイルキー氏、水產課谷脇技官ら一行三名は三日から六日まで小名濱港でオットセイの調査のため地元漁船に乘込み漁場調査が始めた、この調査は主にオットセイが魚群を喰つくし荒し廻るのでこれが被害狀況とオットセイ群の回遊狀態を調べる今度調査するオットセイは每年オホーツク海方面から親網に乘つて本縣沖合まで囘下しさんざん魚類を追つて食い潰しするので終戰直後苦情が多かったので今度調査の結果では〝海の惡ん坊〟オットセイ狩が再開するのではないかとハマでは喜んでいる

週間勞働入荷

全國的に公聽會を開き協議檢討中であつた勞組法等の改正案の揭さいされた〝週間勞働〟が平勞政事務所に入荷したのでとりに來る機會勞働組に當てられる見込であるがこの程そ

酒お二六日から自由販賣
辛黨喜ぶ値下げ實施

政府が酒類の値下げを公表すると直ぐ石城酒販協會では〝當分値下げにならないことになった〟と發表しお酒の値下げも一寸戸惑いした形で辛黨を失望させたが、いよいよ六日から統制を撤廢し値下げが實現することになった、平稅務署ではこれに伴い先に酒價格で小賣業者へ一齊に倉出したお酒は値下げ分の差額だけ政府が保證することになったので實際にどの程度の手持品があるか當日實地調査し確認することになったが、同署では値下げに依り今までの二倍位の實行はあるだらうと見ており二級酒の一合六十五円、燒ちう一合三十六円五十錢の新價格は大衆に受けるので晩酌常連も相當出ることだらうと算盤をはじいている

なほ統制撤廢を見越して優良酒の受入れに動く業者も

水產視察團の視察取止

四日小名濱、江名等を視察する豫定だった米國水產史節團アーレン氏ら一行は都合で視察を取止めることに決定した旨平水產事務所に通知があった

馬泥突き出さる

小名濱町江名住所不定無職衣田秀雄（二一）は一日夜小名濱町醫田農山崎さん方より牝馬一頭（四万円相當）を窃取したが、二日朝內鄕町小島で足跡をつけて追跡した山崎さんらのために捕えられ內鄕署へ

子供オペラなどを放送

五日夜作詞額賀氏が鄕土文化の先驅者詩人として盾野音頭を作詞好評を博した鹿野町額賀誠志氏は、今夜仙台中央放送局の依頼により子供オペラ、花咲爺を作詞し佐藤長助氏の作曲も完成したので五日午後八時こどもの日に佐藤氏管絃樂指揮で仙台放送局から放送される、初の試みで好評を博するものと見られる

洗濯の研究會

石城クリーニング協同組合では四日正午から平市田町洗濯張り石城支部に組合員二十九名が集りドライクリーニングベンヂンソープ石鹼製造法の實地研究會を開く

早くも販賣合戰
寶くじの割當豫想外に多く

十万円の夢をのせた縣產業復興寶くじ（一枚五十円）は先月二十五日より一ヶ月間の期間で發出中だが平市の割當は四千枚ありまたこれと別個に山林關係者用として市經濟關係者用として市經濟注意を喚起している

積立目標突破
平局與高々

平郵便局では四月末現在で既に二十四年度積立貯金の目標を突破し關係者を驚かした、同局の割當目標三百三十五万五千円に對し實績は四百九十四万七千六十一円で十四割七分五りんを示したわけだが一ヶ年間の目標額を僅か一ヶ月で達成したのは縣内は勿論東北でもトップを切った成績でしようと貯金係も與高である

優良兒四名
六日傳達式

平保健所では二十四年度赤ちやん大會縣廳選に次の四名が入選と決ったので六日午前十時から同所に縣知事表彰狀傳達式を行う

△內鄕町綴大槻勝行ちゃん平市八幡小路酒井啓雄ちゃん、平市柳町手塚啓子ちゃん、小名濱町下神白若松アヤ子ちゃん

鈴木町議釋放

平地區署では「恐喝容疑」として豐間町沼ノ內新町町議鈴木市藏氏（六二）を逮捕身柄を仝署に留置市內大町材木商佐々木茂樹氏の叔、杉山約二町歩の買收問題にからみ、同氏から現金千円を喝取した容疑につき種々取調べ中であったが證據不充分のため一日朝釋放された

飛び込み自殺

植田町岩間無職渡邊ヤイ子（二六）は一日午前五時ごろ勿來寄り百五十米の地點で下り列車に飛込み自殺した、病氣のため離緣されたのを悲觀したもの

いわき寸言

▲よく出來た市營の建築請負人に十万円贈る、それはよいが、惡を造った第二該當人からは罰金でもとるか▲赤ちやん檢診料廿円にまけときます、役所も近頃油斷がならぬ

設計と建築
平建設興業株式會社
仲町六（電一〇六六番）
社長 金古政通
專務 片寄傳右衛門

事務所兼住宅
讓受ケ度シ
御心當りの方は左記へ御連絡を願います
第一生命平支部
平市盤槌小路二五
電三二〇番

求む
五月五日は子供の日
フクタヤの
五月人形
鯉のぼり
ふくたや祝品部
平市一丁目 電七四八

最高能度を誇る
新星の醫藥品
局方ブドウ糖
局方サルチル酸ソーダ
ザルソブロカ糖（注）
ブドウ糖（注）
其の他各種
新星醫藥品工業株式會社
平市大町電353・668

平市五丁目
釜屋商店
電九・九九・九九九
釜
いま評判の
ウマイ茶
茶舗 山釜園
平市大町通り
電五三〇

高久古墳の價値（上）

梅宮茂

石城地方の人には古墳は決して珍らしいものではない、屋敷内にあったり開拓の邪魔になるとかで、破壊され、現に危險に瀕している古墳が多い。古墳はわれわれ祖先の墳墓であるから道徳的にも發掘すべきでない。法的には内務省令の保存法によって處罰される、古墳又は舊蹟である事がわかった時は十日以前に地方長官（現在は教育長）に屆出なければならない。止むを得ず發掘する時は縣を經由して文部大臣の許可を必要とする。

かようにに古墳の取扱がむづかしいのは墳墓であると同時に原史時代の文化を知るのに重要な資料であるからである。この地下の博物館であり寶庫であるといわれるのはこの故である。

立派な石棺や陶棺があり、金銅製の太刀、玉類が發見されながら從來石城のこ墳文化が人に知られなかったのはこの墳の價値を知らず或は個人が發掘して祕藏している爲でもあった。高久村腰巻のこ墳から澁山のハニワが發見され、それについて各新聞が取上げて報道しているが、若間あやまった觀測が下されているのでこ言申上げたい。

一、文部省の正式許可を得た責任は縣史跡調査委員會であるが、實際の調査は磐城高等農校史學會の會員と指導の渡邊、千葉兩氏である。特に北の文化史上特寶すべきもの

二、この古墳は奈良末期の古墳と報道した新聞があるが誤である。ハニワのみで石室の既在が不明であるから年代は斷定は出來ないし、勿論何年前と實年數を出せないが、考古學でいうこ墳末期大概六世紀前後と見てよかろう

四、前方後円墳（双子塚、ひょうたん塚）であるのは間違ないが大さは判でない。其それは例非考こ學者達だと希笑しているが、史跡會員がこんな者で持つとは思はれない私はなべかぶりの人骨が出た時に頬翔醫雄氏等と共に「本こ墳とは關係なし」と斷定していた答です。宋せんが出、西耳のなべは誰が見てもこ墳とは關係がないのは當然な解釋である

七、砂丘のこ墳は例が少い第一回發掘を指導した後藤守一先生の談話の通り、砂丘のこ墳は例が少ない。しかも砂丘墓である爲原型が崩れ、更に後世に堆積しているので原型をつかむことは困難であり石室の開口を確めることは一層むづかしい問題である、それと四つに組んで眞理の探究をしている磐高史學研究會の成果こそ學界に大きい貢獻を與えるものと信ずる。それにつけても心ある人々の絶大なる支援をお願したいものである。

日に三隻、待望の初鰹

惜くも靜岡に初水揚げ

たと吃驚し無電で報告して來ている、若しこれが事實だとすれば小笠原から北上するカツオ群よりも紀州から靜岡沖を通り野島沖（千葉縣）に出るカツオの群が案外早く本縣沖合に近づいたことになり指導船共榮丸も遠方へ行過ぎて手近な漁場の開拓にうかつだったことにもなるのでその後の各船から入る千葉、茨城沖合のカツオ漁況に同無電局でも注意している、明治丸からの報告では水溫が幾分低めの十八度乃至十九度だったのでこのてんから見てもこの大群が本格的來襲だとは云えない機會である

なお新日本丸（小名濱）成昌丸（江名）の兩船も目下出漁準備の仕込み最中なので近くそれ〳〵出港するが一旦千葉縣の餌場に寄り漁況が見た上でカツオ漁に出る豫定

その他を協議する

二十三年度決算と豫算の件

農業計畫の件

午後からは懇談會を開き適五日總會施に伴つて父兄からも意見をきき種々協議する筈

少年補導對策を會設は一家族一ケ月小學校は十円中學校二十円であったが四月二日から十円となる

引揚援護映畫の夕

十一日夜開く

縣主催市後援の引揚援護映畫の夕は十一日午後七時半から公會堂日本間に開き『引揚港』ほか數卷を上映する、入場無料、一般市民の來場を歡迎している

全町擧げて清掃運動

街を村を綺麗にする運動に呼應して久之濱町では一日全町一齊に午前七時半から十時まで大掃除を行なった

赤ちゃん檢診

料廿圓に決る

五日から三日間の日割で行う平市の赤ちゃん檢診は料金三十円で行う豫定だったが十円値下げして二十円で行うことに決定、該當者は漏れなく受診するようにと呼掛けている

暖流に乘つて本縣沖へ

水試場無電局濟に漁場探し

先づ縣指導船共榮丸の（百二十八トン）の消息を見ると二十八日に東經百四十度、北緯三十一度の八丈島と父島の中間にあるスミッ島附近の漁場に到着そのまま南にコースをとり一日には東經百四十一度北緯二十八度の硫黄列島に附近の漁場まで南下したが「カツオの群を發見せるも餌付惡く漁獲なし」の入電ばかり、また江名港から指導船に續いて出漁した十八號新洋丸（百トン）も一日にはスメッ島附近の漁場で操業開始してもこれまた餌付が惡いので漁獲がなく兩船とも暖流にのってこ晉く南方面のカツオを追うことになっているが然し水溫が適溫の二十度乃至二十一度なのでここ一兩日には漁獲の第一報が入るものと期待されている

この小笠原漁場の不振をよそに江名港所屬明治丸は館延繩漁業に從事中この程千葉縣野島崎東百二、三十マイルの沖合に當る東經百四十二度北緯三十五度附近でカツオの大群に遭っており何れも目廻りは六七百貫の大きなものでどん〳〵北上していたので漁夫たちも今年のカツオは相當早めに來

自治の自主性確立へ

十日町村會議員大會

子寮附屬保育所の開所式を四日午前十時から同保育所で行う收容兒十七名保母二名

久之濱PTAの定時總會

久之濱PTAでは三十日午前九時から小學校にて定時總會を開き會則の一部改正の件

キャンデー製造業者に注意

平市保險課では市會の承認も得たので國民健康保險運營協議會委員として被保險者並に公益代表各二名、醫師代表一名を次の如く委嘱した、同協議會は國民健康保險組合から市直營に移管になった同保險事業の運營について協議し円滑なる推進を圖って行こうとするための推進母体で初回委員會は六日午後一時から公會堂日本間に開く豫定である

【被保險者代表】草野榮次郎、高木榮【醫師代表】内木宗八【公益代表】木村源根井嘉門

保育所開所式

平市では五色町に新築した母

石城郡町村議會議長協議會では地方自治法施行一周年を記念しこの際地方自治体の自主性機立の機運を強化しようと五月十日午前十時から湯本町自治會館に町村會議長大會を開催、各議長提出の議案に就き討議する

堀江工業荒し犯人送檢

平市三崎町土工松崎行雄（二七）及び長橋町土工松川思雄（二一）の兩名は去る二十日市三崎町に新築檢定の平市役所新築工事施工工業現場事務所倉庫からセメント二袋、釘七五貫、ワエルト十五巻計一万相當を窃取二十六日平市署から送檢された

鋼少年の盗み

内郷町宮、高坂新制中學二年佐藤某（十六）及び同町金坂無職渡邊某（十八）の兩名は去る二十三日夜渡邊の隣家の工員泉清治さん（三一）方へしのび込み二重タンスの中より毛布その他衣類三點四千円相當を窃取二十七日内郷署に檢擧された

三名で盗む

去る四月初旬頃小名濱町松の中漁夫及川茂（二一）同江名町下神白漁夫佐川浩一（二二）同馬目旭（二二）の三名は共某で小名濱漁業會倉庫を破り港内に繋留中ゴムボート三着、ゴム長靴二足、白ワイシャツ二十枚、反物三反計三十三點時價四万円相當を窃取した事が發覺、三十日小名濱署に檢擧された

少女のサギ

草野村下神谷常雲アンプル會社雜貨販田明子（十九）―假名―は去る八日午後平藤田鈴木千代子さん（二九）宅から『御主人から賴まれたから』と詐って現金千五百円を編取したほか同様手段で午後一時半頃同町字大町呉服商大和屋こと佐藤ヨシ子さん（三一）方から『御主人から賴まれたから』と詐って現金千五百円を編取したほか倉町本町引地ふじさん（四八）方から米代として現金千円◇平町渡邊ツネさん（二六）方から五百円◇久之濱町字代家ノブさん（四二）方から千五百円◇去る一月下神谷鎌田佐久間みちさん（四〇）方から百九十円ほか二件

米麥など一石三斗盗む

泉村玉露農鈴木信夫（三二）は同村無職岩崎保他四、五名と共謀、去る四月二十八日夜渡邊村調農矢萩作右エ門さん方土藏に侵入、米四斗麥五斗入俵、籾米二斗、小豆二斗、中古自轉車一台時價四万円相當を窃取、更に同村岩野道之助さん方の西納屋裏側壁を破り硫安十二俵外入り一俵を窃取したこと發覺三十日檢擧一日身柄送檢

自動車信用會

△―北海道生れ住所不定無職山田某（二〇）は妻家の市内三丁目飲食店バッカス齋藤傳兵衛方よりビール代として委託された三千三百二十円を横領二日目治罪に檢擧

△―四倉町仲町大工渡邊定雄（二七）は三十日夜全町カフエー岩井屋方接待婦中山文子（二六）船山サダ（三八）をふざけ半分で殴り兩人のお腕にそれぞれ一週間の傷害を負わせ四倉署へ

△―平市の○○優良乳兒の表彰式は五日行う豫定だったが六日午前十時から社會課で行うことに變更した

△―平コドモ鳩の會では三日平工グランドで行う豫定だった機關セコーキ大會を八日午前九時より行うことに變更、また五日行う水と生活ハイキングも都合で十日に延期する

△―平市城山學習會の子供たちは一日午後七時半から同学の自治會館でナトコ映寫機による十六ミリ映畫の夕を開いた

△―日本底行クラブ東班では二十七日夜グリル民報で總會を開き規約の一部を變更、役員の任期を一年と定め班長の改選をした結果、眞根井班長が再選された、その他の役員は二日開催委員會を開き決定する

△―獵友會平支部役員會は一日開き支部長白土勇伯副支部長松崎叶剛氏を決定

炭袋及一般工業用ゴム
繩ゴム靴、醫療用ゴム
岡本ゴム工業株式會社
麟鳥工場
石城郡赤井村小川郷驛前
本社工場 磐城郡小川町字川原田
磐城郡平市字細谷
出張所 磐城郡平市字田町

賦月オ ラデ
御遠慮ナク
御相談下サイ
上原時計店
（電22番）
平驛降リテ左へ四軒目

誰方にも買える
配給靴の店
スガタ
平市鍛冶町
電1104

放射線科
内科
谷口醫院
平市二丁目横町一〇六五番

正確安價
時計の店
サービスの街銀座街
サービスの店
誠光堂

CONTAX
電話御用の際は一〇九二番へ御電話下さいます
多少に不拘御下命を
茂木カメラ店
平市平和通

ブッチナ高級万年筆を
岡萬年筆店
平市中央通り（電三九九）
ボールペン修理インキ注入

御買物は皆様の
平三井百貨店へ
TEL 284
ラヂオと電氣器具　化粧品
有田燒陶器　食料品
履物　衣料品と玩具
靴と附屬品　趣味の小鳥

仕出し
江戸前
義寿司
世界館前

衣料品
呉服と洋品有名化粧品と小間物
雜貨　レコード樂譜樂器と
附屬類雜誌
平市四丁目　電268番
山吉商店

定評有る
大塚の
靴と運動具
創業三十餘年
平市田町
三田小路
大塚
電七七番